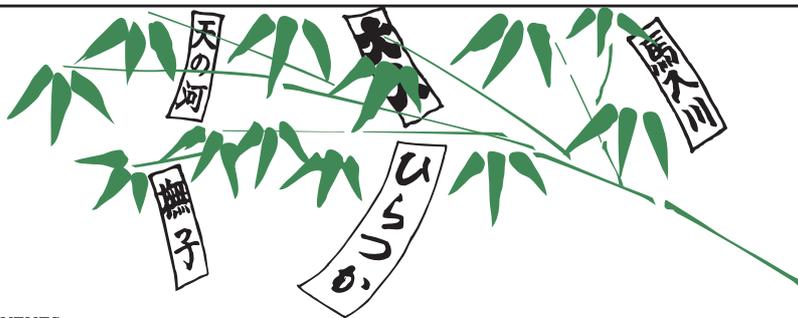




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2772回 2011年1月20日 グランドホテル神奈中 週報第2772号

本日の卓話者ご紹介

ロータリー情報委員会

大垣正勝 委員長



卓話

「ロータリー情報委員会の報告」

ロータリー情報委員長 大垣正勝

昨年10月21日に、入会2年以内の新会員を対象としたオリエンテーションの会合を開催しましたので、その概要を簡単にご報告いたします。

新会員17名の内、大多数の方が参加し、桐本会長、柏手幹事、櫻井、滝口情報委員にも参加頂きました。

今回の新会員は、CLPの導入後の入会でしたので、初めに、CLPの導入とクラブ細則の改訂の目的、経過、成果などについて概要を報告しました。

次に、各委員会の名称と活動内容とは大部分は比較的容易に理解できますが、「職業奉仕委員会」はかなり理解し難い委員会だと思いますので、「職業奉仕」について雑誌「ロータリーの友」の記事を紹介しながら説明してみました。まず、会員歴38年という会員の投稿記事

「職業奉仕委員会の審議と勧告(2009年1号p.16)を読んで」(2009年11号p.16)の概要を紹介しました。投稿者の学んできた考えと違い、無医村での診療や無料相談などは社会奉仕に属し、職業奉仕ではないとの「職業奉仕委員会の審議と勧告」の中の記述に驚き、著者に問合せをして資料を取寄せて読み、職業奉仕の本質を理解されたようです。

職業奉仕とは、ロータリアンが他人(お客さま)に良い仕事(商品)を提供し役に立った職業(仕事)に対し、感謝の気持ちで支払われる適正な報酬で生計を立て、残りの一部で国民の義務を果たし、共存共栄を図り、この行為をロータリアン以外の人に推奨することだ、と思え変えたそうです。

従って職業奉仕は有料であるべきで、受注者と依頼者の両方が利益を得なければなりません。両方が長期的に利益を生む関係が得られると信頼関係が生まれ「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」関係が生じてくると思います。

「道徳と資本—ロータリー第3の波」(2006年10号p.9)、「永遠の課題 職業論理」(2010年10号p.6)も大変参考になりましたので、ご一読をお勧めします。

<委員会報告>

●スマイルボックス委員会 副委員長 西村裕子会員

月間スマイル大賞は、杉山善弥会員です。『12/11(土)大学時代のクラス会があります。前回(約20前年)欠席したので、40数年ぶりに会うことになります。楽しみというかオソロシイというか!!』

*素晴らしい再開の時間だったと思います。

<出席報告>

本日	1月20日	会員数	60名	対象者	55名	出席者	39(35)名	出席率	63.64%			
前々回	1月6日	会員数	60名	対象者	55名	出席者	43(39)名	出席率	70.91%	MUP	5名	計 43名 修正率 78.18%

<幹事報告>

◎米山奨学金終了学生終了式／歓送迎会のご案内

日時 2011年2月20日(日)
14:30 集合
15:00～16:00 終了式
16:30～18:30 歓送会
場所 藤沢産業センター6階『研修室3』

◎「雑誌セミナー」開催のご案内

日時 2011年2月15日(火)
16:00～17:15(15:30受付)
場所 藤沢産業センター6F『研修室1・2』

◎2013 - 14年度 第2780地区ガバナー・ノミニー決定

*ふじさわ湘南ロータリークラブ 相澤光春(あいざわみつはる)様の略歴をお配りしました。

◎小田原城北ロータリーアクトクラブ創立15周年記念式典のご案内

【日時】 平成23年4月10日(日)
登録開始 14:00～
第一部 記念式典 15:00～
第二部 記念事業発表 16:50～
懇親会 18:40～20:10
【場所】 湯本富士屋ホテル
神奈川県足柄下郡箱根町湯本256-1
TEL 0460-85-6111

◎2010年度手続要覧が発行されました。ご希望の方は事務局までお申し込みください。

いまさら聞けないロータリー知識 5

<米山梅吉氏ってどんな人?>

米山奨学事業の記念の称号を付した米山梅吉氏(1868-1946)は、幼少にして父と死別し、母の手一つで育てられました。16歳の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら勉学に励みました。20歳で米国へ渡り、ベルモント・アカデミー(カリフォルニア州)ウエスレアン大学(オハイオ州)シラキュース大学(ニューヨー

ク州)で8年間の苦学の留学生活を送りました。

帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の薦めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。信託業法が制定されると逸早く信託会社を設立して、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピー(Philanthropy*)の基盤を作りました。

晩年は、財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは米山梅吉氏の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。“他人への思いやりと助け合い”の精神を身もって行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。

<メイクアップ>

5名

工藤・滝口・杉山幹・水越・柳川
各会員

<本日のスマイル>

7名

<ゲスト・ビジター>

0名

<卓話・行事予定>

2月 3日(木) ㈱ランナーズ・ウェルネス

代表取締役 坂本雄次様

10日(木) 米山記念奨学生

モー(ルキツラック・トリッティマー)さん

17日(木) 動物博士・作家・たまご博士

吉村卓三様

24日(木)→26日(土) IMへ振替

会場:平塚農協ビル「プレジール」

3月 3日(木) 会員健康診断

<市内例会変更>

現在ございません。